



特定非営利活動法人
富山県防災士会 会報
(NPO 法人日本防災士会・富山県支部)

第27号
令和2年7月1日
発行 富山県防災士会
連絡先 090-9762-8267
(事務局長：佐伯)

～防災協働社会の実現に向けて～



理事長 小杉邦夫

日頃は、NPO 法人富山県防災士会の活動に深いご理解と多大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本会の活動は県内の地域防災力向上の一翼を担っており、関係方面から大きな評価を得るようになりました。このことは偏に会員の皆様お一人おひとりの地道な活動の賜と深く感謝申し上げます。

この度の令和2年度通常総会及び特別講演会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催をやむなく中止とし、総会に付議すべき各議案については書面表決と致しましたところ、多数の会員から書面表決とご意見をいただき、誠にありがとうございました。

今年度の活動方針はすでに総会資料でご覧のことと思います。特に今回はSDGsとの関連付けを行いました。国連が定めたSDGsは、2030年までに達成すべき17の大きな目標と169のターゲットを掲げ、すべての国・企業・個人もが取り組む普遍的なもので、「誰一人として取り残さない」ことを理念としています。

こうしたSDGs「持続可能な開発目標」は防災士会の活動理念と合致するものであり、本会の活動の中に取り込むこととしました。

会員の皆様にはSDGsについて一層理解を深められ、防災士として活動に組み込まれますことを希望いたします。

私たちは、この度のコロナ禍の中で、新たな感染拡大に注意しつつ地域防災力の向上に向けた更なる防災活動を展開しなければなりません。地域の防災力を高めるには地区防災計画の策定は大変有効です。会員の皆様がお住いの地域において是非とも地区防災計画策定に関わっていただきたいと思っております。本会ではモデル地区に対し支援プロジェクトチームでお手伝いいたします。

新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、政府は本年5月に防災基本計画を改定し、避難所の過密を抑えるなど「感染症の観点をとらえた対策が必要」と明記しました。従来の劣悪な雑魚寝避難所が改善されることとなるでしょう。

本会組織としても、行政・関係機関・団体とも連携を深め、会員・賛助会員・連携団体の拡大を図り、透明性のある組織作りに努力したいと思います。

また、これまで実施してきた会議や研修会の形式も変えざるを得なくなっていることにご理解を賜り、一部オ

ンラインによる会議・研修会等開催の環境も整備することとしました。

今日まで、多くの会員の皆様のご尽力に支えられてきましたが、この度の難局を会員の皆様とともに乗り越え、本会の目指す防災協働社会づくりが達成できるよう、なお一層皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度通常総会と書面表決の結果について



昨年の総会の様子

令和2年度の通常総会が5月23日、書面表決により開催されました。

正会員総数257名に対して書面表決者は過半数を満了し202名の78%となり本総会は成立してい

ます。第1号議案から第4号議案までの賛成は200名、第1号議案から第4号議案まで反対は1名、第2号議案と第4号議案の反対は1名でした。

会員の皆さまからのご意見の一部を紹介します。

- ✓ 総会で事務局の方々にお会いし、パワーを直に感じられないのは残念ですが今だから出来ることに取り組むことにします。SDGsを拝見し、今後自分の取組について考えてみます。
- ✓ いつも有難うございます。知識、行動力を備え地域の為に頑張ります。
- ✓ 平素のお世話ありがとうございます。本会の令和2年度事業計画実行に協力し、自己のスキルアップに努めます。
- ✓ コロナ問題、早く終息して欲しいものです。どんな災害や困難が起きようとも共に挑み、乗り越えていきましょう！
- ✓ SDGsの理念、大変共感していたもので賛同いたします。このご時世に個人レベルから世界レベルへと「Me to We」でより良い未来を願います。また宜しくお願い致します。
- ✓ 入会し初めての総会ですが、資料を見て多くの活動をされていることがわかりました。私に何が出来るのか（お手伝い）不安ですが、宜しくお願い致します。
- ✓ 今後も新型コロナへの対策が必要と思われまますので、従前とは違うやり方を工夫すべきと思います。例えば、スキルアップ研修はテレビ会議又は動画ファイルをHPに置いてそれぞれダウンロードしてもらおう等。



防災士 小林 格之（富山市）

会員
自己紹介



日頃は富山県防災士会と地元自主防災会で活動しています。防災士会入会は地元自主防災会で防災士にならないかと云われたのがきっかけで、現在みなさんのお世話になっています。富山市本郷町に住んでおり、近くにいたち川があります。普段浸水もなく穏やかに流れていますが、大正時代に氾濫があったこと、一昨年は護岸が崩れ越水寸前まで水位が上がり、昨年からは水害中心の自主防災会活動に取り組んでいます。

防災士会では主にホームページや防災講座を担当しています。ホームページは充実させないといけないと思いますので、みなさんのご意見をお聞かせください。私は大勢の前で話をするのが苦手でしたが、先輩方の勧めで多くの防災講座を担当させていただきました。おかげで度胸がついたことや、防災講座訪問先の自主防災会より様々な取り組みをお聴きできたことが、良かったと思います。良い機会ですので、ぜひみなさん防災講座を担当されてはいかがでしょうか？

令和元年度「学校安全アドバイザー&災害救援活動実施報告会」を開催



2月15日、サンシップとやまにおいて「学校安全アドバイザー&災害救援活動実施報告会」の研修会が開催されました。参加者は31名です。

最初に学校安全アドバイザーの方が、昨年度の各学校の防災状況について紹介されました。ある学校では思いもよらない箇所(照明器具の固定等)で防災対策がされていなかった事例もあったとのこと。同じ様式の学校が無いので、現場・現場で防災対策が違うこともあり、アドバイザーの方の責任の大きさと、緊張感が研修を通じて伝わってきました。

私も学びや経験を積んで、いずれ学校安全アドバイザーや防災講演会の講師としてお役に立てればと思います。このような研修会の大切さを痛感致しました。

続いて昨年の豪雨災害への災害救援活動実施報告として参加された方から報告がありました。自身も第1回の長野への救援活動に初めて参加しましたが、ひどい状況で、復興に何十年もかかるような惨状でした。救援活動はリンゴ農家のお宅でしたが、すごい量の泥でした、家

の中、お庭、倉庫まで泥が堆積しており、泥の除去作業で腰が痛くなり、年並に勝てず途中でリタイアしてしまい参加された方々にご迷惑をお掛けしました。

被災地支援参加は初めてですが良い経験でした。災害救援活動実施報告会が契機となり、多くの方が救援活動に参加する気になるような報告会でした。参加された方、お疲れさまでした。(記 策畑)

Web スキルアップ研修会

6月に予定していた「スキルアップ研修会Ⅰ」は感染防止の観点から中止とさせていただきますので、今回Web研修会を企画しました。防災士になってご経験の少ない方むけの『防災講座に出てみよう』3回シリーズです。では、開催いたします。公開は8月末まで。(記 上田)

第1回 スキルアップ研修の目的等

https://youtu.be/Mc7JWYuEH_c
研修の目的や富山県防災士会の活動等をご紹介します。所用時間約9分

第2回 防災講座ってどんな内容？

<https://youtu.be/v5CESDIyv94>
富山市のホームページ掲載防災講座の案内を例に防災講座の内容を簡単に説明します。所用時間約8分

第3回 防災講座実施までの流れ

https://youtu.be/b5vV_ugbmng
防災講座実施までの流れを説明します。所用時間約12分

今後の予定

今後の新型コロナウイルス感染症の状況等によって、延期または中止の可能性があります。以降の詳細は富山県防災士会ホームページにてご案内いたします。

<https://www.toyama-bousaishikai.org/>

●スキルアップ研修会Ⅱ

7月4日(土)13:30～ ※Web開催の予定です。
テーマ：防災知識を深めよう

●日本防災士機構列島横断公開講座 in 富山は、秋に延期です。詳細は以降ご案内します。

●富山県総合防災訓練は、県市関係機関の図上訓練のみ開催です。実動・防災啓発訓練等は翌年実施予定です。

各市の防災訓練等も流動的ですので、直接ご確認下さい。

●スキルアップ研修会Ⅲ

9月12日(土)13:30～サンシップとやま
テーマ：防災実技を習得しよう



皆様の活動を日本防災士会富山県支部掲示板 (<https://6129.teacup.com/bousaisikai/bbs>)にお寄せ下さい。ホームページからもアクセス可能。パスワードが必要です。